

◆第1委員会室◆

若い世代の政治への関心、SNSの活用などについて、活発な意見交換が行われました。



【議員 10名】

座長：森山 賀文

議員：岩田 国夫、永田 恒、芦高 清友、松木 秀一郎、山田 洋平
福西 広理、浦西 敦史、大国 正博、山村 幸穂

【高校生 13名】

県立香芝高等学校

五百倉彰真、隅田 詩季、橋渡 幸青、小笠原優伽、勝田 心愛

帝塚山高等学校

瀬尾 直廉、関本 心来、上野 真治、片木 輝

奈良文化高等学校

青木 七海、笠井 亜美、今西 花恋、谷口 莉悠

<高校生からの感想・意見>

- ・高校生議会に参加し、質問や提言を考える中で、県が取り組んでいる施策を知ることができ、議会や政治を身近に感じることができた。
- ・他の高校生の発言を聞き、自分では考えつかないような視点があること、他の高校生の考えを知ることができた。
- ・若者はテレビや新聞よりも、インターネットやSNSから情報収集をすることが多く、若い世代の政治への関心を高めるためには、SNSを活用したアプローチが重要だと考える。

<議員からの感想・意見>

- ・若い人が政治に関心を持ち、自分の住んでいる地域の課題や解決策を考えてくれたことがとてもうれしく思う。
- ・政治と暮らしは密接しており、暮らしを少しでも良くしていこうと取り組むことはとてもやりがいのある仕事。ぜひ目指して欲しい。
- ・興味のないテーマにも関心を持つことは難しいかもしれないが、もしかしたら自分と関わるテーマかもしれないと思ってアンテナを張っていると面白い発見があると思う。先入観を持たずに、とりあえず情報収集してみて、自分なりの考えを持っていただきたい。

◆第2委員会室◆

政治家のなり方、関心のある政治テーマなどについて、活発な意見交換が行われました。



【議員 7名】

座長：藤野 良次

議員：池田 慎久、金山 成樹、関本 真樹、福田 倫也、工藤 将之、清水 勉

【高校生 13名】

育英西高等学校

井筒 葉音、蔵野こころ、高乗 美空、阪口 実花

大和高田市立高田商業高等学校

大平 彩代、深田 沙良、李 文嘉、硯 菜々香

県立郡山高等学校

大内田健輔、山手 隆雅、白井 太一、熊野 延貴、野原 優華

<高校生からの感想・意見>

- ・現在の情報発信ではあまり伝わってきていないのが現状。ホームページだけでなく、奈良のことが全部分かるアプリがあれば、もっと便利に情報が伝わりやすくなると思う。

<高校生から議員に対する質問>

- ・将来政治家を志している。政治家へはどのようにしたらなれるのか。
- ・被選挙権を得るまでの間に政治について勉強したいと考えている。その一つとして、ボランティア活動に従事したいと考えているが、年齢制限等はあるか。
- ・近鉄奈良駅とJR奈良駅の間をつなぐ地下道があれば、雨の日でも移動が楽になり、観光客の利便性が向上すると考えるが、議会では議論されているか。
- ・奈良県内に商業高校は2校しかないが、今後増えていく見込みはあるか。
- ・高校授業料の無償化においては、公立と私立で補助率を変化させることも必要だと考えるが、財源の問題もあり、こういった形で実施されるのか。
- ・将来情報技術のエンジニアを志しているが、期待することはあるか。

<議員からの感想・意見>

- ・政治は難しいことではなく、身近な課題に取り組むもの。政治家になる、ボランティア活動をする、それぞれの形で、興味を持って参加していただき、この国、地域がよくなるよう活躍して欲しい。

◆第3委員会室◆

若者の投票率向上、情報発信などについて、活発な意見交換が行われました。



【議員 6名】

座長：中川 崇

議員：川口 信、星川 大地、伊藤 将也、原山 大亮、西川 均

【高校生 10名】

智辯学園奈良カレッジ高等部

野口 颯大、川畑 陽太、藁科 誠治、藤木 智也、長谷川士虎

奈良女子大学附属中等教育学校

上田 真衣、海岡 瑞季、安井 うた、川合こころ、芝崎 もも

<高校生からの感想・意見>

- ・ニュースや国会答弁を見ていると、議会では抽象的な内容が飛び交っている印象が強かったが、今日の高校生議会では、具体的なやりとりがあって、県の取組や行政の活動に興味を持つきっかけとなった。
- ・街頭演説の配付物について、QRコードを掲示しておけば遠くからでも入れて、休憩時間に見ることもできるので、そういう方法も検討されたい。
- ・オーストラリアでは、選挙の時にフランクフルトを振る舞っている。そういう何か若い人にも親しみやすいものになるような工夫があれば良いと思う。
- ・若者の投票率が低いことは、多様な意見を集める上では問題があるかも知れないが、別の方法で意見を集めることも可能なのではないかと思う。
- ・SNSでの情報発信においては、利用状況により興味のあることに関連するよう最適化されてしまう。奈良県民が県の取組等に自由に意見を交わせるようなアプリがあると良いと思う。

<議員からの感想・意見>

- ・SNSを活用した情報発信に取り組んでいるところ。政治家には堅いというイメージがあるとのことなので、砕けたところを見せるなど、興味を引けるように頑張っていきたい。若い人たちの意見も聞きたいので、ぜひコメントしてほしい。
- ・若者の投票率が低い、歴史的には選挙権が総人口の5%しかなかった時代、女性は投票できなかった時代がある。当時なぜ投票できなかったのかを考え、先人達が頑張って獲得した権利であることを知ってほしい。一人ひとりがどうすれば同世代の人が投票に行くようになるか、考えるきっかけとなればと思う。